

No more infection

～石巻地域を感染症から救いたい～

「どうして石巻は感染症が多いのか？その原因と地域課題の解決を考える」

普通科15班

1 探究の概要

「大都市である仙台市に比べて、石巻のインフルエンザの感染が広がっている気がする」

このような実際に生活している中での経験から、
感染症の対策と、石巻地域の地域課題を一気に解決できる策

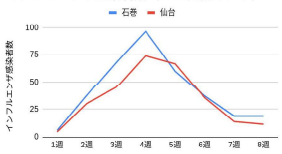
について考える

2 石巻地域の現状課題

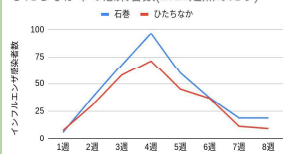
2-1 各感染症の感染者数の比較

宮城県感染症動向調査週報
茨城県感染症流行情報(週報) よりグラフ作成

1. 石巻と仙台
インフルエンザ感染者数(2019定点あたり)

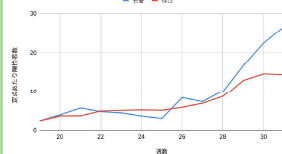


2. 石巻地域と
ひたちなか市の感染者数(2019定点あたり)



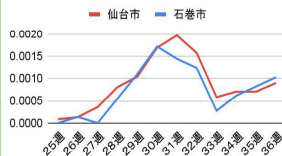
仙台市との比較(インフルエンザ)

5. 石巻と仙台 コロナ(2023定点あたり)



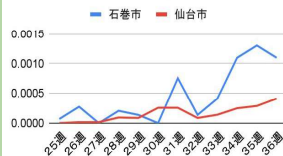
仙台市との比較(covid-19)

3. ヘルパンギーナの感染者数を入



仙台市との比較(ヘルパンギーナ・感染者数 /人口)

4. ヘルパンギーナの感染者数を入



地域条件が似た地域との比較
(インフルエンザ)

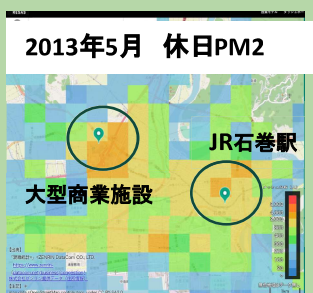
地域条件

- ・人口・年代別構成
- ・気候・医療資源

石巻は規模の割にほかの地域よりも
感染症の感染者数が多い！

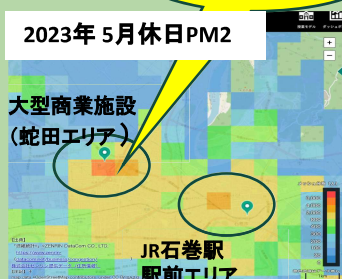
2-2 人出の状況／主要2エリア

濃い赤出現
→人出増加



携帯電話の位置情報を基にした人出分析

REASAS 街づくりマップ 流動人口メッシュより



商業施設周辺の人出が急増
駅前商店街周辺が衰退

2-3 震災の影響・考察

東日本大震災後の移転事業により大型商業施設の周りには災害公営住宅や団地が新たにできた。
その結果、

蛇田エリア周辺の**人口増加**

大型商業施設周辺に**多様な店舗、施設が増える。**

周辺住民だけでなく**他のエリアからも人が集まる**



駅前エリアの商店街は津波の影響が大きかった
人出が減少、シャッター商店街・衰退

蛇田エリアへ人が向かう

蛇田エリアに**人流集中**

=感染症が広がりやすい環境

家庭内に持ち込んで地域で拡大

3 感染症収束に向けて

石巻駅周辺は”漫画のまち”として都市開発が進んできた

年々人気が高まっている漫画やアニメの市場

アニメグッズや漫画・雑誌を取り扱う、東京の秋葉原に多くあるような店

アニメ・漫画専門店を石巻駅前の商店街に開設

- ①蛇田地区に集まった人を駅周辺に分散できる
- ②駅周辺に多くある空きテナントを利用できる
- ③アニメショップは三密を避けやすい業務形態であることから**感染症拡大のリスクが少ない**

人を分散することで感染症対策と
地域活性化を目指す

感染症の専門家 西村秀一 仙台医療センターウイルスセンター長より
我々の案の感染症対策的な観点について助言をいただきました

時間的
分散

各店舗のオープンを一斉に行うなどして、1店舗に人が集まりすぎないようにする！

物理的
分散

テナント型のアニメショップをたくさん作り、1店舗に人が集まらないようにする！

4 これからの石巻地域

震災から立ち直るべく、石巻地域は復興を力強く進めてきた。しかしその過程で感染症が広がりやすいという弊害が起こってしまった。

商店街活性化を通じた感染症対策が、人々が健康で持続可能な石巻のまちづくりに効果的であると考える。